1年	科目	総合英語ＢⅠ	講義	後期	担当	1-1,4,5　村松直子 1-2,3　村上真理
全学科共通		General English BⅠ	必修	1履修単位		1-1,4,5 MURAMATSU, Naoko 1-2,3 MURAKAMI, Mari

授業の概要

前期までに修得した知識を土台に4技能を使って英語で適切に情報を受け、発する力の獲得を目指す。教科書の読解、音読、英作文、定期的な単語テスト、多聴･多読活動を行う。ペアワークやグループワークを取り入れて積極的に英語を使う態度とその能力を身につけていく。養った能力や授業内容の理解度を試験で測る。

本校学習･教育目標（本科のみ）		目標	説明
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度
		2	自然科学の成果を社会の要請に応えて応用する能力
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢

プログラム学習･教育目標（プログラム対象科目のみ）	実践指針（プログラム対象科目のみ）	実践指針のレベル（プログラム対象科目のみ）

授業目標

教科書が扱う説明文や物語の概要を把握できる。
語･句･文における基本的な強勢と文のイントネーションや区切りを正しく理解して音読ができる。
前期開講の総合英語Aとを通じてTOEIC Bridgeで１３０点以上を取る英語力を身につける。
計画的に多読活動をする意欲と関心を養い、ＹＬ１．０以下の多読教材をwpmが１００程度の速さで読んで内容の７割以上を理解できる。
学習した文法や語彙を用いて自分の考えを易しい英文で表現することができる。

授業計画

第1回	ガイダンスなど	guidance, homework check, other activities, TOEIC Bridge exercise
第2回	Chapter 8	Creativity, TOEIC Bridge exercise
第3回	Chapter 8	Creativity, TOEIC Bridge exercise
第4回	Chapter 9	Rspecting Life & Living in Peace, TOEIC Bridge exercise
第5回	Chapter 9	Rspecting Life & Living in Peace, TOEIC Bridge exercise
第6回	Chapter 9	Rspecting Life & Living in Peace
第7回	Chapter 9	Rspecting Life & Living in Peace
第8回	後期中間試験	
第9回	テストの返却など	review of examination, other avtivities
第10回	Chapter 10	Rethinking Communication
第11回	Chapter 10	Rethinking Communication
第12回	Chapter 10	Rethinking Communication
第13回	Chapter 10	Rethinking Communication
第14回	Optional Reading	The Happy Prince
	後期末試験	
第15回	テストの返却、アンケートなど	review of examination, questionnaires about lessons, some annoucement

評価方法と基準	定期試験（前期中間、前期期末）７０％、　平常点(授業に対する意欲と関心、提出課題、単語テスト、課題テスト、TOEIC Bridgeスコア)３０％の重みとして評価し、６割以上の修得を合格とする
教科書等	『NEW STREAM English Communication Ⅰ』(増進堂)、『NEW STREAM English Communication ⅠWORKBOOK』(増進堂)、『Word-Meister 英単語･熟語3000』(第一学習社)、『TOEIC Bridge 公式ガイド＆問題集　新装版』(TOEIC運営委員会)、英語多読･多聴用図書、英和辞典
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価･学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。 3.組によって担当教員が異なる為、組間に進度の違いが出ることがあります。